

【難しい問題】……青柳

やっと6月になりました！5月後半から忙しい時期が終わるまであと少し・・・とカウントダウンしていましたが、法人の3月決算申告が終わり、とりあえずほっと一息です。

この時期は、仕事が落ち着き気持ちに余裕が出てくるので、楽しいイベントはないかインターネットで検索します。ですが、最近人は多く集まる場所でテロが起きたというニュースを耳にすることも多くなり、参加には注意が必要だなと感じるようになりました。

海外に限らず日本も2020

年のオリンピックに備えてなのか共謀罪という法案が強行採決され、抗議が行われる等近頃ざわざわしております。勉強不足

できちんとしたことを意見することは出来ませんが、この法律の威力が国民の望んでいないところで発揮するのではないかと、賛否が分かれているのを感じとれ、不安は募るばかりです。

1つ思うことは、この法律がテロを未然に防ぐことはできるかもしれませんが、根本的な解決にはならず、なぜテロが起きるのか、起きる原因を解決できるならばこの法律自体が不要になるのではないかとともに思いました。

身近な例であげるとすると、会社において、経営者と従業員の折り合いがとれていない状況があったとします。その人を職場から排除してしまい、新しい人を雇うことが手っ取り早い解決方法ですが、もし、経営者に欠けているものがあった場合には、新しい人を採用してもまた辞めてしまうかみせず、退職させ、また採用、ということになり、根本的な解決にはならず、安定した経営を行うことも難しいように思います。

いずれにしても、即解決・・・ということはどう簡



単に出来るものではありませんが、問題の根本を解決しない限り、いつまでもとりあえずの対処ということになります。今月はサンフェのネタに行き詰まり何だか難しい話題となってしまいました。

【思いがけない幸い】……鈴木

今話題の将棋の最年少棋士である藤井聡太四段(14歳)が、先日2日に澤田真吾六段と対局し20連勝を達成しました。棋王戦本戦トーナメント進出を決めた藤井四段は、全体的に苦しい将棋で自分の実力からすると僥倖(ぎょうこう)としか言いようがない、とコメントしていました。

「僥倖」っていう言葉を知っていますか？私は僥倖という言葉は今まで使ったことはありませんでした。僥倖とは、思いがけない幸い、偶然に得る幸運という意味です。僥倖としか言いようがない、という思いがけない幸運が訪れるように、藤井四段のような謙虚な気持ちを持ちたいと思います。

幸せは求めるものでも掴むものでもなく、気付くもの、という言葉があります。毎日の生活の中で、子どもや孫に囲まれて嬉しそうにしている親とか祖父母とかが幸せに気付いたという事だと思えます。幸せは経験するものではなくて、あとで思い出してそれと気付くものだ、という名言もあります。今自分が置かれている環境を、一度、客観視してみ、今あるものに感謝する気持ちを忘れないようにしたいです。

感謝と言えば、休日もその1つ。1週間、自分のやるべき仕事があるということも、その1つです。当たり前と思ってしまうかもしれませんが、土日もしっかりと休みを頂けるのは、平日に一所懸命頑張っているからこそなんだと考えるようにするだけで、社長や経営者への感謝の気持ちが生まれます。



社長や経営者、お客様、家族に対する感謝の気持ちを持って、思いがけない幸い・偶然に得る幸運を掴みたいものです。

【計画はお早めに】……坂本

6月に入りました。季節の変わり目にふさわしく、カラッと暑い日もあれば、じめじめと蒸し暑い日もあり、朝晩は涼しい。とても服装に迷う時期でもあります。先日スーパーでいただいた冊子には、「この時期、食中毒に注意！」とありました。梅雨の入りもそろそろと思われしますので、皆様も心身ともに健康で元気にお過ごしください。

最近、何でも早く準備する傾向が強くなっていると感じます。もう既にランドセルの予約を始めているところもあるようです。少子化により、早いうちから顧客を確保したい思いもあるのでしょうか。私も友人から相談を受けました。私

の場合はランドセルではなく、成人式の着物です。友人のお子さんはまだ高校生です。どこからどう漏れているのか、晴れ着のご案内がパンパン届くそうです。レンタルにしても、使う日が決まっているのでやはり早目に決めないと選べる種類も少なくなってしまうようです。着物の販売会があったので、目の保養と情報収集に行ってきました。

晴れ着って大きな買い物ですね。販売員の方に聞いたところ、店頭で喧嘩するケースも珍しくないとのこと。「お金を出すのはお母さんなんだから、言うこと聞いてこっちにきなさい」「買ってもらっても、絶対着ないからね」と、販売員の方はどちらかの味方をするわけにもいかず、じっと待っているしかないそうです。最近は古典柄もはやってきているので、帯だけ、小物だけを新調してママ振りを着る方も多いそうです。ママの振袖を「ママ振り」と



言うことを私は初めて知りました。とにかく購入かレンタルかを決めること。金額の上限を決めて臨むこと。着る本人と見に行き、どんどん袖を通してみること。好みと似合うものは違う場合があることを教えてもらいました。友人はまだ時間があるので、家族で相談していくようです。ちなみに、すぐ成人式を迎える男の子もいるのですが、そちらは某店舗のスーツでいいそうです。

《 映画チケットのお知らせ ① 》

第10回宇都宮平和映画会

夕凧の街 桜の国

- * 日時：7月1日(土)
- * 場所：とちぎ福祉プラザ(多目的ホール)
- * 時間：①10:00～、②14:00～
- * 一般前売券 1,000円
(当日 1,300円)
- * 15歳以下無料

《 映画チケットのお知らせ ② 》

「ソ満国境 15歳の夏」

(文部科学省認定作品)

- * 日時：8月4日(金)
- * 場所：とちぎ福祉プラザ(多目的ホール)
- * 時間：①10:30～、②14:30～
③18:30
- * 金額は決まり次第ご連絡いたします。

6月17日には無料の試写会もあります！是非ご参加いただき、本上映にはお知り合いをお誘い合わせの上、是非起こしてください♪

